

NEWS RELEASE

2015年9月11日

報道関係者各位

ポリネシア・カルチャー・センター

ポリネシア・カルチャー・センター フキラウ・マーケットプレイス内 パウンダーズ・レストランの支配人にデイヴィッド・ナガイシを指名 ノースショアの新レストランのシェフ ショーン・プリースターと共に

長年ワイキキでレストラン経営に携わってきたデイヴィッド・ナガイシ氏 (David Nagaishi) は、ノースショアの最も新しいフルサービスのレストランである、ポリネシア・カルチャー・センターのフキラウ・マーケットプレイス内にある「パウンダーズ・レストラン」(Pounders Restaurant) で支配人として、6月より指揮を執っています。

今年2月にオープンした200席のレストラン「パウンダーズ・レストラン」の支配人として、すべてのオペレーションの指揮を担います。同レストランのショーン・プリースター・シェフと共に、メニュー考案からゲストの食事体験、エンターテイメントや特別なイベントまで取り仕切っています。



ポリネシア・カルチャー・センターの社長兼CEOのアルフレッド・グレースは、「レストラン業界で地位を築いたデイヴィッドのような人物を迎えることができ、ノースショアのライエ以外では感じられない食事体験を創造し、パウンダーズ・レストランを率いてくれることを喜ばしく思っています。お客様からは美味しい食事、リラックスした雰囲気、美しい内装が好評を博しています」と述べました。

ナガイシ氏は、パウンダーズ・レストラン以前に30年以上のレストラン経営の経験があり、最近ではアウトリガー・リーフ・ワイキキ・ビーチ・リゾートのザ・オーシャンハウス・レストラン及びショアバード・レストラン&ビーチバーの副社長兼支配人として12年務めていました。

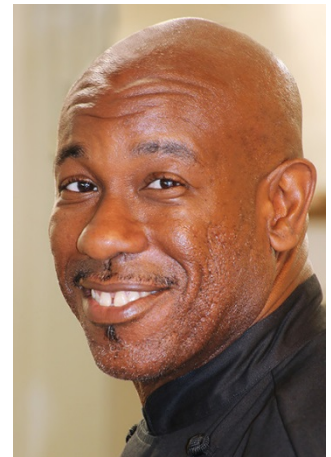
地元の人々と観光客に、オアフ島の中でもここにしかない食事とショッピングを体験するためにライエとフキラウ・マーケットプレイスに来る価値を示す機会に恵まれたナガイシ氏は、「パウンダーズは素晴らしい環境にあり、以前には存在しなかったオアフ島のこの場所には食事体験を創造するためのすべてが備わっています。ここを訪れた人は誰でも感動すると思います。さらに、ここへ来る道すがら見る風景は本当に見事で、都会的なホノルルの喧騒に比べるとテンポが変わってリフレッシュできるのがわかると思います」とコ

メントしました。

パウンダーズ・レストランはライエとノースショアのスピリットを具現化したレストランです。ポリネシア・カルチャー・センターから約1 km離れたボディーボードで人気のビーチから名づけられたこのフルサービスのレストランには、レンガ造りのピザ釜があり、プリースター・シェフがキアヴェ・ウッドを使ってランチとディナーにオアフ島で人気の料理を作っています。当レストランにはエアコンの効いた屋内席のほか、屋根付きのオープンエアのテラス席を用意しています。また、店内には流木を使ったライエのレガシーを表す装飾が施されています。

パウンダーズ・レストラン ショーン・プリースター・シェフ (Chef de Cuisine Sean Priester)

ショーン・プリースター・シェフは、シェフのアメリカ南部の調理法で、地元産の新鮮な食材や製品を用いて洗練されていながらも飾り気のない手法をパウンダーズ・レストランに取り入れ、オアフ島に発想を得たメニューへと発展させました。工夫を施したチャーハンやサイミン、またオープンキッチンの中央に据えられたレンガ造りのピザ釜でキアヴェ・ウッドの焼き立てピザが人気です。



プリースター・シェフはレストラン／ホスピタリティ業界で30年の経験があり、またレストラン「トップ・オブ・ワイキキ」で5年間エグゼクティブ・シェフを務めました。最近ではソウル・エンタープライズのオーナー兼エグゼクティブ・シェフとして受賞歴のあるアメリカ南部料理のフードトラック「ソウル・パトロール」(SOUL Patrol)と「ソウル・レストラン」(Soul Restaurant)を運営していました。

アルフレッド・グレースは「私たちのコミュニティの多くの人と同じように、私自身もプリースター・シェフの大ファンになり、次の新しいメニューが何なのか、待つのが楽しみになりました」と述べました。

パウンダーズ・レストランについて

場 所： ポリネシア・カルチャー・センター フキラウ・マーケットプレイス内

営業時間： 月曜日～土曜日（日曜日休み）

ランチ 11:00～15:00

ディナー 16:00～21:30

※今後朝食の提供、及び営業時間の延長を検討中

駐 車 場： 無料（ポリネシア・カルチャー・センターの駐車場利用。バリデーション不要）

予 約： 電話 （808）293-3287

ポリネシア・カルチャー・センターについて

1963年に設立されたポリネシア・カルチャー・センターはオアフ島北部の町ライエにあり、ワイキキから約70分の場所に位置します。当センターは5万坪の敷地にわたり、ポリネシアを代表する6つの地域 — サモア、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、タヒチ、トンガ — の伝統文化や遊び、ゲームなどを実際に体験でき、マーケサスとイースター島の展示が観られるテーマパークです。お昼のカヌーショーや100余名のキャストによる世界最大のポリネシアン・ショー「HA：プレス・オブ・ライフ」で

は、ポリネシアの島々独特の歌やダンスを鑑賞できます。また、2015年2月には、イブニングショー「H
Å: プレス・オブ・ライフ」を上演しているパシフィック・シアターに隣接した約1.1万㎡の敷地に、「フ
キラウ・マーケットプレイス」がオープンしました。

所在地： 55-370 Kamehameha highway, Laie, Hawaii 96762

開園時間： 午後12時～21時まで

休園日： 毎週日曜日、感謝祭（11月第4木曜日）、クリスマス

当ニュースリリースに関するお問合せ

ポリネシア・カルチャー・センターPR担当

株式会社パシフィックリゾート 児玉千恵

電話 03-3544-5020

Eメール kodama@pacificresorts.com



アヒ（マグロ）・バーガー



ママ・ミーア・ピザ



ロースト・ガーリック・リブアイ